

2011年8月3日開催 2012年3月期第1四半期決算説明会での主な質疑応答

Q1 当第1四半期の決算について、コストリダクション効果451百万円の内訳と原価悪化656百万円の内容をおしえてほしい。コストリダクション効果の年間の目標1,184百万円に対し、進捗率が高いと思うが、計画通りか？逆に、原材料価格の上昇については、年間2,500百万円に対し、第1四半期に阿立てた影響額が小さいように見えるが、計画通りか？

コストリダクション効果の内訳は、集中購買による原材料費削減が170百万円、減価償却費の減少が280百万円であります。コストリダクションの年間の目標額1,184百万円に対し、第1四半期の進捗率が高い理由は、減価償却費の減少部分を保守的に見積もっていたことによるものです。原材料価格については、徐々に上昇するとみており、当初見込み通りであります。

原価悪化の要因としては、原材料価格の上昇と工場が被災したことに伴う生産性の悪化がそれぞれ300百万円強であります。

Q2 製品カテゴリ別の伸び率を教えてください。

製品名	伸び率
ポテトチップス	△ 8.1%
じゃがりこ	△ 13.4%
Jagabee	△ 12.4%
ポテト系スナック	△ 10.4%
小麦系スナック	△ 23.0%
コーン系スナック	+ 7.0%
スナック計	△ 9.7%
その他食品	△ 0.9%
食品以外	△ 7.3%

Q3 当第1四半期のじゃがりこ、Jagabeeが他の製品より減収率が大きい理由は？

Jagabeeについては生産工場(新宇都宮工場)が被災したため、じゃがりこについては原材料の確保が十分できなかったことによるものです。

Q4 第2四半期の目標数値が高いのではないかと7月の売上高、利益の状況について、教えてください。

7月の数値は現在集計中であり、具体的な数値についてはコメントを差し控えていただきますが、カルビー単体の売上高は、前年同月を上回りました。

Q5 JagabeeのTVCF展開についておしえてほしい。

震災後、TVCFの展開を控えていましたが、5月9日から新CF『じゅわーシズル篇』を展開しました(6月12日に終了)。

Q6 6月末の株式数が増加している理由は？

ストックオプションの行使によるものです。

Q7 アメリカでの飲食業展開についての報道は事実なのか？飲食店を展開すると収益性が悪化するのではないかと？

7月10日に出店したアンテナショップは、いわゆる飲食店ではなく、じゃがりこ、Jagabee、Vegips等の

当社製品を小売店に近い業態で販売する店舗です。今後の展開については、1号店の状況をみながら決定したいと考えております。

以上